

未来をつくるコミュニティ いなからプロジェクト

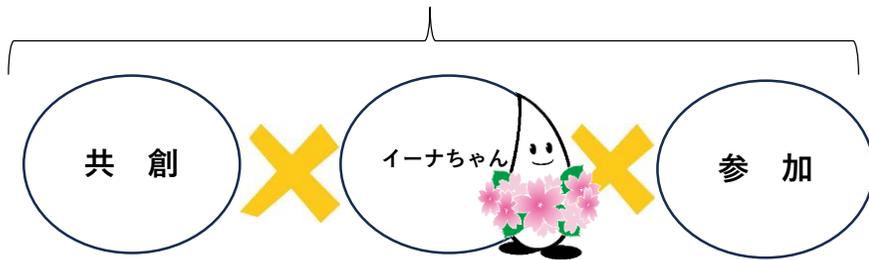
完成イメージ



コンセプト

地域がつながり、いきいき誰もが活躍できる機会、共に暮らすまちづくりの実現のため、イーナちゃんグッズ製作をとおして、それぞれができることを考え、意識の醸成を図る。

地域共生社会



プロジェクト名

いなから
PROJECTS

いなからプロジェクトは、3つの意味を含んでいます。

- ・伊那から…「地域共生」の取り組みを“伊那から”発信していく。
- ・なから …方言の「なから」はだいたい、おおよその意味。地域共生プロジェクトが考えた伊那市の目指す姿が「なから伊那暮らし」。いい塩梅やいい距離感＝「なから感」が大切
- ・カラフル…ひとり一人が様々な色を持つ存在であり、それがグラデーションとなりかたち作っている。

取組概要

第1弾：障害のある人が描くアートによるグッズ製作

- 趣 旨
伊那市をかたちづくっている一人として、一緒に製作をすることで、社会への参加のきっかけとする。障がいがある人が描いた絵を日常使う物に取り入れる。
- 具体的な流れ
障害のある方の絵画作品を募集。
絵画作品を環境に配慮した紙製のクリアファイルに印刷。
製作にあたっては、企業協賛を募る。
- 効 果
企業の皆さんには、本事業をきっかけに障害者と、一緒になってできることを検討し、次の展開（クリアファイルの追加製作、企業での作品展示等）につながることを期待している。

第2弾：高校生とつくるグッズ製作

弥生高等学校1年生の総合的探究の時間を使い、エコバック製作予定。

ゴール

- 自分が暮らす地域に関心が向き、市民が魅力を再発見。
- 多様な主体の参画による地域共生社会。
- 地域の魅力として洗練し、発信することで、関係人口の創出につなげていく。